

今号の内容

今号の内容	ページ
石田市長の所信表明	2~5
畜犬登録と狂犬病予防注射	6
「市の花」「市の木」募集します ほか	7



柳川市と「水のふるさと協定」を結んでいる矢部村で3月5日、呼びかけに応じた市民や漁業者など約170人がモミジやケヤキ、山桜など広葉樹の苗木約480本を植樹しました。

植樹したのは矢部村高の菓公園（同村北矢部）内の約0.5ヘクタール。参加者は村民から指導を受けながら足場が悪い斜面に一本一本丁寧に植えていきました。最後に、石田市長と中司謙治村長が「柳川市民の森」の看板を設置しました。

中司村長は「互いに思いやりを持ちながら交流を続けたい」と話し、石田市長は「源流の恵みに感謝し、環境保全に努めたい」と話していました。

「水のふるさと協定」は矢部川の環境を守りながら上流と下流の交流を深めようと、昨年10月に締結されたもので、今回の植樹は最初の交流事業となりました。

人権作文

みんなであそんだよ



豊原小学校1年 高口 はな さん

わたしが、一年生になって一ばんのしかったことは、おいかけてです。

はじめは、あきとくとまなちゃんわたしの三人であそんでいました。そうしたら、つぎに、れいじくんやさきさんが、

「かたがせで。」
と、やってきました。わたしたちは、「ういよ。」

といて、いっしょにあそびました。そのつぎに、また三人くらいやってきました。そしたらまた、やってきた。あそんでいたら、どんどんかたがせてきて、どんどんおおくなくなっていきました。

こんなに大ぜいであそんだのは、はじめてでした。たのしくてたのし

今月から平成17年度の小中学生人権作文に応募された作品を掲載します。

くて、うれしかったです。
わたしは、そであそぶのが、あんまりすきじゃなかったけれど、いまはたのしいです。
みんなともっとなかよしになりたいです。

【評】一人より二人、二人より三人、みんなであそぶとどんどん楽しくなるね。これからもいろんな人といっばいあそんで友だちをふやしてくださいね。

あすなる会との交流会



中山小学校2年 江口 ゆい さん

十二月になって、楽しみにしていたあすなる会との交流ゆう会がありました。わたしは「あすなる会の人と、お話できるかな。」と、すこしふあんでした。

さいしょにシチュー作りがありました。わたしが、「話しかけてみようかな。」とまよっていたら、あすなる会のAさんが、
「ここに、すわらんね。」
と、言ってくれました。わたしは、すこしうれしくなって、Aさんのとなりですわりました。

まず、二人で玉ねぎのかわをむきました。Aさんは、とてもじょうずにむいていたので、わたしもいっしょにむいたので、わたしもむきました。がんばって作ったシチューは、おいしかったです。

休み時間になって、こんどはBくんとあそびました。Bくんは、目がふじゆうでした。わたしは、「目が見えないと、だれかにたすけてもらわないといけないから、大へんだろうな。」と、思っていました。

Bくんに、
「かいだんがあるから、気をつけてね。」
と、声をかけながら、いっしょに外の広ばにいきました。すこし手つだつてもらいながら、じょうずに歩くBくんを見て、「すこいなあ。」とおどろきました。すべりだいやうんで



いであそんで、とても楽しかったです。

じ分でもできるAさんや、人につたってもらいながら、じ分でもやるうとしているBくんとすこしで、「できないことでも、あきらめずがんばってみようかな。」という気持ちになりました。

今年の交流ゆう会では、あすなる会の人とお友だちになれた気がします。とても楽しい交流ゆう会でした。

【評】あすなる会の人たちとふれ合う中で、「あきらめずがんばろう」と感じた江口さんの心がすばらしいですね。この前向きな気持ちを大切に、今後もいろんなことにチャレンジしていきましょう。